

第168回 BA エグゼクティブサロン概要

テーマ： 中小企業が存在感発揮する半導体素材研磨市場の実情

講演者： 強谷 隆彦（すねや たかひこ）氏

秩父電子株式会社、秩父エレクトロン株式会社 代表取締役

卓話概要：

日本の半導体産業が世界から遅れをとっているという状況が語られ始めてから久しくたちますが、全ての分野において取り残されている訳ではなく、広く知られてはいませんが、日本が優位性を保っている分野は数多くあります。

弊社は秩父地域において事業を展開する創立約60年の企業です。「半導体素材研磨加工の匠集団」として、日本が強みを持ついくつかの分野において積極的に事業を展開しております。経営資源の限られた中小企業故大企業と同じ事業戦略での企業活動は不可能ですが、自身の長年にわたって積み上げたノウハウにより、いくつかの特殊な分野においては他の追随を許さないと自負しております。

中小企業レベルでも展開可能かつ日本が強みを持っている分野として弊社が積極的に取り組んでいるのは、1)次世代パワー半導体向けのSiC(炭化ケイ素)ウェハー及びGaN(窒化ガリウム)ウェハー、2)5G向け等ハイエンド携帯端末に使用される温度補償型SAWフィルター向け複合ウェハー、3)半導体用フォトマスクに使用されるサブストレート(合成石英基板)であります。

本日は弊社が取り組んでいる分野の現状と中小企業故の強み、弱み等を織り交ぜてお話させていただきます。



略歴

- 1978年4月 日本電信電話公社 入社
- 1986年4月 通商産業省機械産業情報局
電子政策課出向
- 1988年3月 日本電信電話株式会社退社
秩父電子株式会社入社